中国生産性本部
あすへ CPCニュース
No.265
毎月 １日発行
平成２９年２・３月合併号

第５０回トップセミナー開催

トップリーダーの CHALLENGE！ ～半世紀の軌跡を未来に繋ぐ～

平成 29 年２月 20 日（月）、ＡＮＡクラウンプラザホテル広島において、平成 28 年度のトップセミナーを開催しました。

本年度は、第一講演に九州旅客鉄道株式会社代表取締役会長 唐池 恒二氏、第二講演にシンクタンク・ソフィアバンク 代表 藤沢 久美氏を講師にお迎えしました。

講演に先立ち、清水希茂中国生産性本部会長から、「わが国の経済は、政府の経済政策の下、経済再生・デフレ脱却に向けて進捗がみられ、雇用・所得環境、企業収益ともに改善傾向を示しているが、依然、個人消費は力強さを欠いており、また、海外に目を向けても、イギリスのＥＵ離脱やアメリカのトランプ大統領の経済政策の動向など、先行き不透明な要因がある。地元、中国地方においても、ゆるやかな景気回復が続いているものの、長期デフレの影響から抜け切れていないのが現状である。

このような混沌とした状況の中、わが国ならびに地方経済が再び活力を取り戻していくためには、トップリーダーが確固たる信念のもと、困難な状況に対して、果敢にチャレンジしていくことが重要と考える。

ご承知のとおり、昨年、広島東洋カープは２５年ぶりのリーグ優勝を成し遂げた。黒田選手、新井選手をはじめとしたベテランや成長著しい若手といった選手の活躍もさることながら、緒方監督のトップリーダーとしてのチャレンジも大きな勝因であったと考える。」との開会挨拶がありました。

第一講演では、「夢見る力が『気』をつくる」を演題に、唐池氏によるご講演をいただきました。続く第二講演では、「元気な企業に学ぶ『知恵』～小さな会社の小さな工夫が未来を拓く～」を演題に、藤沢氏によるご講演をいただきました。唐池氏、藤沢氏の講演内容は、次号以降で詳しく掲載する予定です。

閉会にあたり、久光博智中国労組生産性会議議長から、「課題克服のためには、連合が提唱する、働くことを軸とする安心社会の実現が不可欠であり、格差社会に待ったをかけ、労働者保護ルールが軽視されることなく、雇用形態・企業規模・組織・未組織、といった枠を超えた、すべての働く者の処遇改善が図られる必要があると考える。今まさに 2017 年春季生活闘争の時期であり、連合は経済の自律的成長、包摂的な社会の構築、ディーセント・ワークの実現を掲げて取り組んでいる。底上げ春闘、昨年春闘の賃上げの流れを更に強め・広げていかなければならない。長時間労働の是正も合わせ、労使協議を通じた知恵と気概と行動が社会的にも問われている。そして、多様な人材の活躍、働く者のやりがいと成長、将来を見通せる安心感、これらを併せ持った企業社会の実現こそが、地域経済発展の鍵を握ると考えているので、経営者のみなさまにもより一層のご理解をお願いしたい。」との挨拶がありました。

ご参加いただいた方々の熱心なご聴講により、本年度も本セミナーを盛会裏に終了することができました。ご来場くださいました会員各位に改めて御礼申しあげますとともに、次年度も多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

ＨＯＴ情報

経営セミナー第２回
～日本でいちばん大切にしたい会社になるためには～

１月 19 日(木)に、「日本でいちばん大切にしたい会社」の著者の法政大学大学院政策創造研究科教授　坂本光司氏を講師にお招きし、経営セミナー（第２回）を開催しました。その要旨の一部分をご紹介します。

良い会社の条件について考えていることをお伝えしたいと思います。

１．人を犠牲にしない会社

「社員」「社員の家族」「お客様」「取引先」「地域」を犠牲にしないということです。人を犠牲にしないということは、人を大切にするということです。それは、人をコストとして見たり、踏み台にしないということです。

２．急成長、急拡大をしない

急成長・急拡大は不自然だから難しいのです。企業の成長は、会社を構成している社員の成長の総和です。社員が２％しか成長していないのに、会社は１０％の成長目標を掲げるのは無理があります。それでも１０％の目標を達成したとしたら、８％はバブルだと思います。

足し算・引き算ができてから、割り算・かけ算ができるように、経営も社員も階段を上がるように、ゆっくり着実に安定成長することが望ましいと思います。

３．景気や流行を追わない

景気や流行は必ず廃れるので、追ってはいけないと思います。大きな好況があると多数の社員を採用し、不況になるとリストラをするというのでは、人を大切にしているといえません。

追うべきものは、景気や流行ではなく、「本質」です。好不況関係なく、社会が必要とする真の価値を創造し提案することだと思います。

４．アンバランスな経営をしない

アンバランスだと経営のリスクは高まります。例えば、取引先の１社に売上の８割を依存していると、その取引先が無くなると一気に経営は苦境に立たされます。

バランスのとれた経営をするためには、ある特定の企業や商品に過度に依存をしないことが大切です。８割も依存したら、相手に命を預けたようなものです。多くても１社につき３割までとし、リスクをさらに分散することが望ましいと思います。例えば、１社当たりの依存度が１％としたら、理不尽な要求をされた時は拒否することができます。

アンバランスな経営は、単純な考え方だと儲かります。取引先や商品の数を増やさないので管理コストがかかりません。しかし、企業の目的は管理コストの低減ではなく、関係する人々（「社員」「社員の家族」「お客様」「取引先」「地域」）の幸せです。

５．価格競争をしない

価格競争をすると、必ず誰かを不幸にします。相見積りや競争見積りで仕事を受注できたとしても、負けた相手は次にさらに価格を下げたり、第三の会社も加わり、競争が激化します。

例えば、一番費用がかかるのは、製造業だと原材料と人件費です。流通業ならば仕入と人件費です。価格競争に陥ると、原材料や仕入の取引先である外注や下請け会社をコストダウンするようになり、取引先も不幸になります。

６．借金経営をやめる

設備投資は、自己金融機能（利益＋減価償却費）で賄うのが理想ですが、最低でも自己資本比率５０％までが望ましいと思います。

工場のラインの操業度が９５％にならないと利益が出ないとなると、二直や三直操業がやめられなくなります。しかし、数十年後は、２４時間操業が立ちゆかなくなるのではないかと思います。

７．ワンマン経営をやめる

ワンマンではなく、全員参加の経営が良い会社の条件だと思います。人は計画に参画するほどモチベーションが高まります。そして、計画に対してのブレがなくなります。人間は、誰でもチャンスを与えれば成長します。社長の息子や若手高級官僚が仕事ができるようになるのは、本人の優秀さだけではなく、ポストとチャンスを若い頃から与えられるからです。社長一人が頑張るのではなく、社員にポストとチャンスを与え、成長とモチベーションを高めていくことが重要なのだと思います。

その他にも、依存追随経営から脱却し、オープンであたたかく、「社員」「社員の家族」「お客様」「取引先」「地域」をいつでも大切にしている経営が良い経営だと思います。

考課者セミナー
～管理者の評価のつけ方と目標設定～

２月８日(水)、広島市において「考課者セミナー」（講師：株式会社オフィスあん　代表取締役　松下直子氏）を開催しました。セミナーの一部をご紹介します。

はじめに、「人事評価は人を育て、活かすための道具」と題した講義からはじまりました。日本は、まず「人」を確定し、次いで「人」を教育・訓練によって技術・技能を向上させながらそれに合わせ「職務（仕事）」を与えていく社内育成型なので現場のマネジメントにメンバーの育成が依存しています。そのため人を育てる人事評価と目標設定が重要です。人が人を評価する上で、可能な限り公正性、公平性、透明性を追求することは当然ですが、100％客観的な評価は不可能であり、大事なのはいかに真剣に評価して、その結果をきちんと説明することが出来るかです。評価制度そのものよりも、その「つけ方」に部下は納得すると解説されました。

また、事例をもとに参加者自ら人事評価をおこなうことにより、①職務行動の事実の把握②行動の選択(評価対象範囲の統一) ③要素の選択(評価観点の統一) ④段階の選択(評価レベルの統一) の大切さを改めて実感しました。

参加者からは、「先生の研修に職場の方たちにも参加してもらいたい」「データと経験と感情に基づいた研修で毎回気づきをいただきます。他社の方とも話ができ有意義な時間でした」などのお声をいただきました。

◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆◇◇◆◆◆

平成２８年度女性リーダー養成セミナー（基礎編）
～明るく、自信を持って日々の仕事を推進～

２月１６日（木）に、当本部の組織活性化プロデューサー　西川三佐子が、「女性リーダー養成セミナー（基礎編）」を開催しました。その内容の一部をご紹介します。

思考と行動を変えると自分を取り巻く環境は、大きく変わります。良い方向に変わるのは、会社のためだけではありません。自分自身の人生がもったいないからです。

１．会社や働くことの目的を理解する

人はどうしても、急ぐことや目先の数字に追われがちになります。しかし、会社や組織の目的から考えたら、女性リーダーとして求められていることや本来すべきことは、違うことかもしれません。近視眼的になっている視点を、経営や働くことの目的から考えてもらいます。また、他社の方と意見交換をすることにより、客観的に自分自身を見つめていただきました。

２．変化を拒まず、自信をもって前進するために

誰もが、自分の会社を良くしたいと思っています。しかし、会社に貢献する以前に、自分自身がどうすれば能力を開発し発揮できるかがわかりません。そのポイントを具体的に解説しました。

３．感情的に結論を出すのではなく論理的に考える

状況判断力を高めるコツをお伝えするとともに、因果関係で問題解決をする手法も演習を通して理解を深めていただきました。ポイントをわかりやすくお伝えすることにより、今の仕事への活用の仕方もイメージがしやすくなります。

４．受講後の参加者のアンケート

受講後のアンケートでは、

- 非常に参考になった　　９３％
- ある程度、参考になった　　７％
- あまり参考にならなかった　０％

の結果とともに、「私１人が知っているのはもったいないので、帰社して共有できればと思います。」「目からウロコのことばかりでした。テキストはバイブルにし、仕事で迷い立ち止まることがあった時に繰り返し読みたいです。」「プライベートにも仕事にも役に立つお話を楽しくしていただき、ありがとうございました」など、多数のお声をいただきました。

次回の女性リーダー養成講座は、6 月 21 日(水)に開催します。

伝言板

平成２９年度通常総会

日　時：5月３０日(火)１４：１０～１８：００
場　所：ホテルグランヴィア広島
（広島市南区松原町 1-5）
内　容：
◇通常総会
１．平成２８年度事業報告及び決算報告について
２．平成２９年度事業計画及び予算について
３．その他
◇特別講演会
調　整　中
◇懇親パーティー

中堅社員セミナー
～結果を出せるたくましいリーダーとなるための自己改革～

日　時：6月２３日(金)１０：００～１７：００
場　所：広島市文化交流会館（広島市中区加古町 3-3）
会員参加料：15,400 円
講　師：
マインドセットジャパン株式会社 代表取締役社長
神戸女学院大学非常勤講師　　服部　英彦氏
内　容：
１．競争をし、結果を出すリーダーの役割と責任
・他者から見た自分の第一印象を知る
・あなたの中の私
・中堅社員の仕事とは？
・目的を共有して、目標を明確化にする
２．後輩はリーダーの背中を見て育つ！
・「ＧＯＯＤ ＯＪＴ」「ＢＡＤ ＯＪＴ」
３．現場力を強化するリーダーの仕事力
・次世代リーダーとして必要な能力
・メンバーをイキイキさせるために
・メンバーの協力を結集する
４．あなたは期待されている！リーダーとして活躍するために
・成果をあげるリーダーの思考法
・使命感を持ったリーダーが求められる

女性リーダー養成セミナー（基礎編）
～明るく、自信を持って日々の仕事を推進するために！～

日　時：6月２１日(水)　10:00～17:00
場　所：広島国際会議場（広島市中区中島町 1-5）
会員参加料：10,800 円
講　師：中国生産性本部
組織活性化プロデューサー 西川　三佐子
内　容：
１．経営環境が厳しい中、女性の労働年数は延長している～20 代・30 代・40 代・50 代の働き方～
２．今、女性社員の活躍を企業も求めている
３．変化を拒まず、自信をもって前進するための心の置き所
・男女関係なく、変化を拒んでしまう心理
・肯定的に物事を捉えて、前向きに行動するために
４．有効な時間管理術を理解する
・時間管理の考え方
・本来すべきことに時間を使っているだろうか
・時間管理が残業を減らす
５．上司と健全な信頼関係を自ら構築する
・信頼されるコミュニケーションのとり方とは
・消極的でもなく攻撃的でもなく、素直に伝える技術
・パワハラを発生させない働き方とは
・信頼を高める「報告・連絡・相談」の仕方
６．感情的に結論を出すのではなく、状況判断力を磨く
・仕事は事実で進める
・情報は多方面から集める
・相手の立場に立って考えてみる
７．後輩と共に職場の問題を主体的に改善する
・今までにない発想は会社の財産
・問題のとらえ方と改善への思考法
・職場の生産性を上げるために
・お客様に信頼される職場・仕事のあり方とは
８．キャリアデザイン
・「できない」と思い込んでいたセルフイメージを変える
・会社にとっても自分にとってもプラスの未来とは
・自分の生き方は自分で決める
・キャリアデザインの目標をたてる

適性能力総合診断テスト
～適材適所を実現する人事のために～

適性についてこそ人材は生きるものであり、この適性配置を実現することによって仕事が楽しくなります。

当本部が行うこの診断テストは、適性能力を客観的に把握することができます。新入社員の採用や、社内の異動の参考資料として２億４千万通りのデータが人事担当者の期待に大いにお応えできることと思います。

●診断内容
【基礎的能力テスト】
・言語的能力　・論理的判断　・推理的判断
・計数的能力　・図形的認識
【性格適性診断】
・性格特性分析　・適性職務分析
●テスト標準制限時間　５０分
●診断料金（お一人様の会員価格・税込）

１～　３０名様までのお申込み		3,450 円
３１～１００名様	〃	3,020 円
１０１～２００名様	〃	2,590 円

〈発行〉中国生産性本部
〒730-0041　広島市中区小町 4-33 中電ビル２号館４階
ＴＥＬ（082）242－7972　ＦＡＸ（082）242－7973
ＵＲＬ　http://www.gr.energia.co.jp/cpcenter/